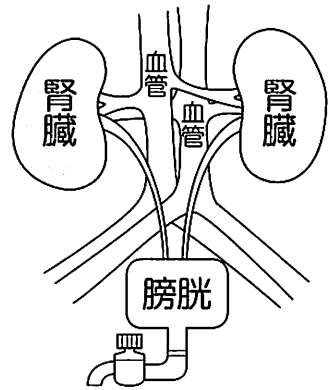


# 尿検査にあたって

腎臓は、全身で発生した血液中の老廃物をろ過し、尿中に排泄し全身の恒常性を維持するとても大切な臓器です。しかし、腎臓病や糖尿病は自覚症状が少ないため、気がつかないうちに病気が進行してしまうことがあります。尿検査は、これらの病気を早期発見することで、将来腎不全や腎透析にならないようにするための大切な検査です。忘れずに提出してください。



提出日                      月                      日

## <尿のとり方>

1. 前日の夜は就寝する直前に必ず排尿して、<sup>ぼうこう</sup>膀胱<sup>から</sup>を空にしてください。睡眠時間はしっかりとってください。
2. 当日の朝は起きてすぐに（洗面、着替え、食事等より前）尿をとります。尿は始始めと終わりは捨てて、中間の尿を同封のコップに入れてください。
3. プラスチック容器のフタをとり、中心部を指でつまみ、中の空気をできるだけ出してから、尿を吸い上げてください。
4. プラスチック容器のフタをしっかりとしめます。
5. 提出用の袋に、学校名、学年組、名前を必ず書いて、尿をとった容器をそのまま入れ、入口を2回折ってください。（ホチキスや、のりづけは不要です。）



半分以上  
入れてください。

## <注意事項>

1. 生理中及び生理後3日以内の方は、生理が終わった後、第2次検査の時に提出してください。（提出日は、保健の先生等の指示に従ってください。）
2. 第1次検査で異常のあった方は、第2次検査さらに第3次検査と進む場合もあります。（これは、再検査のためで、すぐに病気を意味するものではありません。より詳しい検査をするためと理解してください。）
3. とり終わったコップはごみ箱に捨ててください。